

令和5年9月29日

横浜市立末吉小学校保護者様

横浜市立末吉小学校
校長 高山 和宣

令和5年度全国学力・学習状況調査の結果についてのお知らせ

今年4月に、全国の小学校6年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の結果がまとまりました。この結果を踏まえ、今後の本校としての取組についてご説明します。

なお、今回の調査によって把握できるのは学力・学習状況の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。今回の調査結果を受け、お子さん一人ひとりが力をさらに高めていけるように、今後も教育活動を行ってまいります。保護者の皆様には、本調査の趣旨を十分理解した受け止め方をさせていただけるようお願いいたします。

1 今年度の調査結果の概要 ※令和5年度は国語・算数を実施

(1) 教科学習状況調査結果(正答率)＜国語＞

評価の観点	◎全国平均を上回り、よい状況と考えられる内容	本校 (%)	全国 (%)
	◆全国平均を下回り、指導・改善が必要と考えられる内容		
知識・技能	◆ 言葉の特徴や使い方に関する事項	61.1	71.2
	◆ 情報の扱い方に関する事項	60.3	63.4
思考・判断・表現	◆ 話すこと・聞くこと	61.2	72.6
	◆ 書くこと	17.4	26.7
	◆ 読むこと	66.7	71.2
全体		59.0	67.2

(2) 教科学習状況調査結果(正答率)＜算数＞

評価の観点	◎全国平均を上回り、よい状況と考えられる内容	本校 (%)	全国 (%)
	◆全国平均を下回り、指導・改善が必要と考えられる内容		
知識・技能	◆ 数と計算、変化と関係、データの活用、図形	62.0	67.2
思考・判断・表現	◆ 数と計算、変化と関係、データの活用、図形	50.9	56.5
全体		57.0	62.5

2 今後の取組について

国語	知識・技能	日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。
	思考・判断・表現	筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げている。
<p>○話や文章の中での語句の使い方や漢字を正しく読み書きできるよう、子どもの意識を高め今後も丁寧に指導を行っていきます。</p> <p>○グループ学習、ペア学習を通じて理解を深めたり、学び合ったりする学習を継続して行います。さらに、自分たちの話し合いの様子を振り返る活動を効果的に設定したり、文章の目的を明確にしたりすることで、国語力の向上へつなげていきます。</p>		
算数	知識・技能	分数の計算の意味、文字を用いた式、図形の意味、図形の体積、比例、度数分布を表す表などについて理解し、それらを活用する技能を身に付けている。
	思考・判断・表現	目的に応じて多様な表現方法を用いながら数の表し方や計算の仕方などを考察する力、図形の性質や図形の計量について考察する力、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力、データの特徴や傾向に着目して適切な手法を選択して分析を行い、批判的に考察したりする力などを身に付けている。
<p>○基礎的な知識・技能が定着するよう、朝の学習タイムや中学習タイムなどを使い、スキル学習に取り組んだり友達同士で伝え合う機会を設けたりしていきます。また、数量の関係を捉えられるようにするため、数直線や図、具体物などを積極的に活用し、体験的に学べるようにしていきます。指導の形態を工夫し、実態に合わせた指導をしていきます。</p> <p>○基礎的な知識・技能を身に付けた上で、思考・判断・表現力をさらに伸ばしていきます。そのために、解法の筋道を説明する学習活動を授業の中で大切にしていきます。</p>		
学校全体	<p>○学ぶ楽しさを実感しながら、相手の考えを聞いて、自分の考えを深めていくことができるよう、ペア学習やグループ学習など、相互に意見交換を行えるような場면을積極的に取り入れ、自信をもって自己表現することができるよう、共同的な学びを進めていきます。</p> <p>○今年度、学校全体で取り組んでいる算数の授業の研究を他教科の指導にも生かし、個に応じて子どもたちがより主体的に学習に取り組むことができるようにしていきます。</p> <p>○様々な活動に主体的に取り組んでいくことができるよう支援するとともに、成長を価値付け、自己肯定感を高められるようにしていきます。</p> <p>○基礎的な反復練習を粘り強く継続して行っています。</p> <p>○ICTを活用した学習を通して、より主体的に学びが深まるよう支援していきます。</p>	

なお、この結果は学校ホームページでも公開いたします。